

## 取扱説明書

### ■ 加圧コンテナー

# PC-19R



この取扱説明書は、すぐに確認できる場所に大切に保管してください。

ご使用前に製品の破損や欠品がないことを確認してください。

万一、破損や欠品などがございましたら、ご面倒でも、お求めの販売店または当社支店・営業所・サービス会社までご連絡くださるようお願いいたします。

### ■ 仕様

|          |                                  |
|----------|----------------------------------|
| 形式       | PC-19R                           |
| 最高使用圧力   | 0.27MPa                          |
| 使用可能温度範囲 | 雰囲気温度 5~40℃<br>流体温度 5~43℃(気体・液体) |
| 容積       | 1000ml                           |
| 重量       | 830g                             |
| 接続ジョイント  | G3/8(めねじ)                        |
| 付属品      | 取扱説明書(本書)                        |

## ■はじめに

このたびはPC-19R形加圧コンテナーをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。  
この製品はプロフェッショナル専用の加圧コンテナーです。操作方法や機能を正しく理解いただくため、この取扱説明書を必ずお読みにになり、重要な警告・注意事項および、取り扱い方法を十分に理解された方が使用してください。  
正しい取り扱い方法にてご使用いただけない場合、身体上に重大な障害を及ぼしたり、火災・爆発などの災害を起こす可能性があります。  
取扱説明書以外の取り扱いを致しますと、保証の対象となりませんので十分注意願います。

## ■ご使用になる前に



### 警告

この表示は警告内容を怠った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。



#### 塗料・溶剤に注意

- ・スプレー作業中は、眼鏡、マスクおよび手袋等の保護具を着用してください。  
塗料や溶剤が目に入ったり、吸い込んだりするため、非常に危険です。
- ・1. 1. 1トリクロルエタン、トリクロルエチレンなど、ハロゲン炭化水素系の液体は使用しないでください。製品と化学反応し、クラック・溶解を生じる恐れがあります。  
※特殊な塗料やシンナーは充分適合性を検討した上でご使用ください。適合性検討のための材質リストを提出する用意があります。



#### 換気に注意

- ・換気の良い場所で使用してください。  
換気の不十分な狭い場所で使用すると、塗料や溶剤により有機溶剤中毒を起こすことがあります。  
作業中、身体に異常を感じたら、ただちに医師による治療を受けてください。



#### 火気禁止

- ・火気のある場所や火気の近くで絶対に使用しないでください。  
特に次のものは着火源となる可能性があり、非常に危険です。
  - ・タバコなどの裸火
  - ・ストーブ、ランプおよびヒーターなどの電気用品



#### 破裂に注意

- ・最高使用圧力以下でかならず使用してください。最高使用圧力以上で使用すると、製品が破損し、非常に危険です。
- ・安全弁を汚さぬよう注意してください。  
安全弁を汚損すると、作動不良になり、容器内に最高使用圧力以上の圧力がかかり、製品が破損することがあります。
- ・容器を外すときは供給空気を遮断し、抜気弁で容器内の圧力を抜いてください。  
加圧されたまま容器を外すと、容器内の液体や部品が飛散し、非常に危険です。



#### アースの接続

- ・ポンプ、スプレーガンおよび被塗物はアースの接続を確実に行ってください。  
アースが不十分ですと、静電気のスパークによる爆発や火災の危険性があります。
- ・洗浄時など、塗料や溶剤を排出する場合、塗料および溶剤を受ける容器は必ず金属製を使用し、容器には必ずアースを接続してください。



#### 食品用の使用禁止

- ・食品の塗布等には使用しないでください。  
この製品は食品に対応した材質の部品は使用していません。腐食した成分が食品に混入し、健康に障害を起こす可能性があります。



### 注意

この表示は注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生する可能性想定されることを示します。



#### 洗浄実施

- ・初めてご使用になるときは必ず節液部を洗浄してからお使いください。  
洗浄が不十分ですと、塗装品質上、はじきなどの悪影響を及ぼします。

### 重要

この表示は機械の性能や機能を十分発揮してお使いいただくため、守っていただきたい内容を示します。



#### 製品の改造は絶対にしないでください。

- ・部品を交換する場合は、必ず純正部品を使用してください。  
十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。

# ■ 1. 部品構成

| 加圧コンテナ |           |    | RR-7 減圧弁 |             |    |     |            |    |
|--------|-----------|----|----------|-------------|----|-----|------------|----|
| No.    | 品名        | 数量 | No.      | 品名          | 数量 | No. | 品名         | 数量 |
| 1      | 袋ナット      | 1  | 11-1     | 本体          | 1  | -12 | 調整ばね       | 1  |
| 2      | ブッシュ      | 1  | -2       | バルブキャップパッキン | 1  | -13 | ダイヤフラムキャップ | 1  |
| 3      | 抜気弁セット    | 1  | -3       | バルブキャップ     | 1  | -14 | 調整ばね受け     | 1  |
| 4      | 蓋         | 1  | -4       | バルブばね       | 1  | -15 | ジャミナット     | 1  |
| 5      | 容器        | 1  | -5       | バルブ入れ       | 1  | -16 | 調整ねじ       | 1  |
| 6      | ジョイントシート  | 1  | -6       | バルブゴム       | 1  | -17 | 安全キャップ     | 1  |
| 7      | 加圧パイプセット  | 1  | -7       | ジョイントシート    | 1  | -18 | 安全ばね       | 1  |
| 8      | ジョイント     | 1  | -8       | 袋ナット        | 1  | -19 | ボールバルブ     | 1  |
| 9      | 蓋パッキン     | 1  | -9       | バルブ芯棒       | 1  | -20 | 六角ナット      | 1  |
| 10     | 吸上管       | 1  | -10      | ダイヤフラム      | 1  | -21 | 安全弁本体      | 1  |
| 11     | 減圧弁(RR-7) | 1  | -11      | ダイヤフラム押さえ   | 1  | -22 | 圧力計        | 1  |

# ■ 2. 準備

|  |  |
|--|--|
|  | <p>①袋ナットaをスパナでしっかりと締め、加圧コンテナをセットします。<br/>                 ②袋ナットb、cをスパナでしっかりと締め、加圧パイプをセットします。<br/>                 ③ジョイントdにエアホースを接続し、スパナでしっかりと締め付けます。</p>   |
|  | <p>①容器を外し、塗料を充填します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p><b>重要</b> 塗料の充填量は8分目程度としてください。充填量が多すぎると、塗料があふれ出すことがあります。</p> </div> <p>②蓋の内側にパッキンがセットされていることを確認し、容器をしっかりねじ込みます。</p> |

# ■ 3. 使用方法

|  |  |
|--|--|
|  | <p>①スプレーガンにエアを供給し、減圧弁を必要な圧力まで上げます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p><b>重要</b> 安全弁は0.27MPaでエアをリークするように設定されています。減圧弁の設定値は0.27MPaを越えないよう注意してください。</p> </div> |
|  | <p>②各接続部よりエアや塗料の漏れが無いこと確認してください。<br/>                 ③使用するスプレーガンの取扱説明書を参照し、吹付作業を行ってください。</p> <p>①作業を中断する際や、塗料を継ぎ足す際は、必ずスプレーガンへのエア供給を遮断してから抜気弁を緩め、コンテナ内部の圧力を抜いてください。</p>                                   |

## ■4. 故障と対策

| 現象      | 原因                 | 対策                                     |
|---------|--------------------|--|
| 塗料が出ない  | 塗料の詰まり<br>加圧されていない | 塗料経路を洗浄する<br>エアーが供給されていない<br>減圧弁圧力を上げる |
|         | 塗料の粘度が高すぎる         | 塗料を希釈する                                |
| エアーが漏れる | 抜気弁が開いている          | 抜気弁を閉める                                |
|         | 安全弁が作動している         | 減圧弁設定圧力を0.28MPa以下に下げる                  |
|         | 蓋パッキンが損傷している       | 蓋パッキンを交換する                             |
|         | 接続箇所の緩み            | 漏れている箇所を締め増しする                         |
| 塗料が漏れる  | 減圧弁のダイヤフラムの損傷      | ダイヤフラムを交換する                            |
|         | 容器の損傷              | 容器を交換する                                |
|         | 接続箇所の緩み            | 漏れている箇所を締め増しする                         |
|         | 容器内塗料が多すぎる         | 容器内の塗料を8分目程度に減らす                       |
|         | 安全弁が故障している         | 分解・チェックし、必要があれば部品交換する                  |

## ■5. 保守・点検

### 5-1 毎日の点検

- ・減圧弁圧力を0.27MPaから徐々に上げ、安全弁が作動すること(エアーが漏れる)を確認してください。安全弁に異常があるときは、販売店または当社支店・営業所・サービス会社に連絡してください。
- ・蓋パッキンに変形・破損および著しい汚れがないかチェックしてください。変形破損がある場合は交換が必要です。

### 5-2 6ヶ月毎の点検

- ・容器・加圧パイプに変形や破損がないかチェックしてください。変形や破損がある場合は絶対に使用せずに、直ちに交換してください。
- ・日常の使用時に液漏れや「シュー」という空気漏れがないかチェックしてください。液漏れや空気漏れがある場合は上記の全ての項目を点検し、異常がなければ蓋をしっかりと締め直してください。

## ■6. 保証と修理サービス

### ◆保証について

- 保証期間は、お買いあげの日から6ヶ月です。
- 万一、故障の場合は、お買いあげの販売店又は当社支店・営業所、サービス会社にご連絡ください。保証期間中は、無償修理いたします。
- 本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次損失に対する補償は致しませんのでご了承願います。
- 次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。
  - ・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷
  - ・お客様の取扱上の不注意による故障および損傷
  - ・消耗品の交換・修理
  - ・指定以外の動力源(電圧、周波数、燃料他)の使用による故障および損傷
  - ・天災、地変、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害などによる故障および損傷
  - ・純正部品以外の部品が使用されている場合
  - ・指定の修理店以外による修理がなされている場合
- 保証は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan
- 修理サービスについて
  - ・修理はお買い上げの販売店または当社支店・営業所・サービス会社にご相談ください。このとき、お買い上げの商品の形式名およびお買い上げの時期をお知らせください。
  - ・保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

### お問い合わせ先

#### ➤ 電話でのお問い合わせ

・スプレーガン、静電塗装機、塗料供給装置、液圧機器、塗装ブース、自動塗装装置、塗装プラント、塗装ロボット、環境装置に関するお問い合わせ

 0800-100-1926

・その他、上記以外に関するお問い合わせ

 0120-917-144

・受付時間: 9:00~12:00/13:00~17:00 但し、土日・祝日・弊社指定休日を除く。

#### ➤ メールでのお問い合わせ <http://www.anest-iwata.co.jp>

各種お問い合わせ先は変更する場合がございますので、最新のお問い合わせ先につきましては、当社ホームページをご覧ください。  
アネスト岩田ホームページ <http://www.anest-iwata.co.jp>

 **アネスト岩田株式会社**

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町3176

取説 No.1149-03  
コード No. 04094161